

地区概況

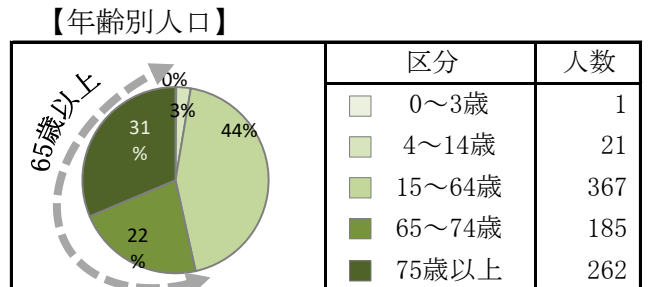
地区名 **小田切**

1. 基本情報

◇人口 **836人**

■ 0～14歳	22人 / 3%	(12.2%)
■ 15～64歳	367人 / 44%	(57.8%)
■ 65歳以上	447人 / 53%	(30.0%)
■ 昼夜間人口比	62%	(102%)
■ 1人世帯率	27%	(27%)

※()内は市平均



◇世帯数 **427世帯**

■ 1世帯あたり人口	1.96人/世帯	(2.29人/世帯)
------------	----------	------------

※()内は市平均

◇面積 **18.42km²**

■ 人口密度	45人/km ²	(445.7人/km ²)
--------	---------------------	---------------------------

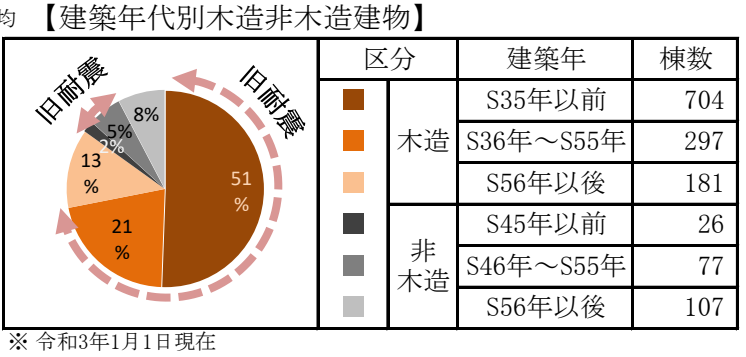
※()内は市平均

◇総建物数 **1,392棟**

■ 旧耐震基準建物	1,104棟
■ 新耐震年代の割合	21% (47%)

※()内は市平均

◇位置



【町丁目・大字】
塩生甲、塩生乙、山田中、小鍋

2. 地域の取り組み

Blank area for regional initiatives.

3. 防災関連施設

◇災害対策本部(支部)

設置場所	小田切支所
------	-------

◇要配慮者利用施設

保育園(認定子ども園含む)	
幼稚園	
児童福祉施設	
障害者福祉施設	
高齢者福祉施設	かがやきひろば小田切, 新橋いこいの家,
その他の施設	

◇防災備蓄倉庫

	非常食(食)	飲料水(ℓ)	トイレ(基)	毛布類(枚)	その他
小田切支所	590	432	5	150	○

◇水防倉庫等

水防倉庫	0箇所	消防団詰所	1箇所	消防団器具置場	13箇所
------	-----	-------	-----	---------	------

◇公民館

公民館	小田切交流センター
-----	-----------

4. 避難所・避難場所

施設名	避難所(屋内)収容人数(人)	避難場所収容人数(人)	適性				広域避難場所
			洪水等	土砂災害	地震	大規模な火事	
旧小田切小学校(青少年錬成センター分館)	130	2,610	○	○ 北側施設内	○	×	
長野市立安茂里小学校	671	3,740	○	○ 施設内	○	×	
裾花体育館	218	218	○	○ 施設内	○	×	
長野市立松ヶ丘小学校	559	2,809	○	×	○	×	
安茂里体育館	197	872	×	○ 施設内	○	×	
篠ノ井村山健康スポーツセンター	246	681	×	×	○	×	
三本柳中央公園	0	5,399	×	○	○	×	
長野市立三本柳小学校	889	4,272	○ 2階以上	○	○	×	
川下生活改善センター	6	31	○	×	○	×	
下祖山公民館	13	13	○	×	○	×	
下内振興館	5	5	○	×	×	×	
坪山ふれあいセンター	13	168	○	×	○	×	

施設名	避難所(屋内)収容人数(人)	避難場所収容人数(人)	適性				広域避難場所
			洪水等	土砂災害	地震	大規模な火事	

※1 避難所の収容人数は一人当たり3㎡、避難場所の収容人数は一人当たり2㎡で算出

5. 孤立集落(地震)

集落名	想定地震	
	長野盆地 西縁断層	糸魚川-静岡断層 (全体)
平林	●	●
下深沢	●	●
平深沢	●	●
上深沢	●	●
本郷	●	●
塩日方	●	●
無及平	●	●
草崎	●	●
榎, 新分市	●	●
久保北畠	●	●
三組	●	●
麻庭	●	●
山田中	●	●
川後	●	●

集落名	想定地震	
	長野盆地 西縁断層	糸魚川-静岡断層 (全体)
松栂	●	●
日影繁	●	●
西繁	●	●
小野平	●	●
東繁	●	●
二ツ石	●	●
湯山	●	●
百瀬	●	●
日方	●	●
平石柘ノ木	●	●
千木	●	●

集落名	想定地震	
	長野盆地 西縁断層	糸魚川-静岡断層 (全体)

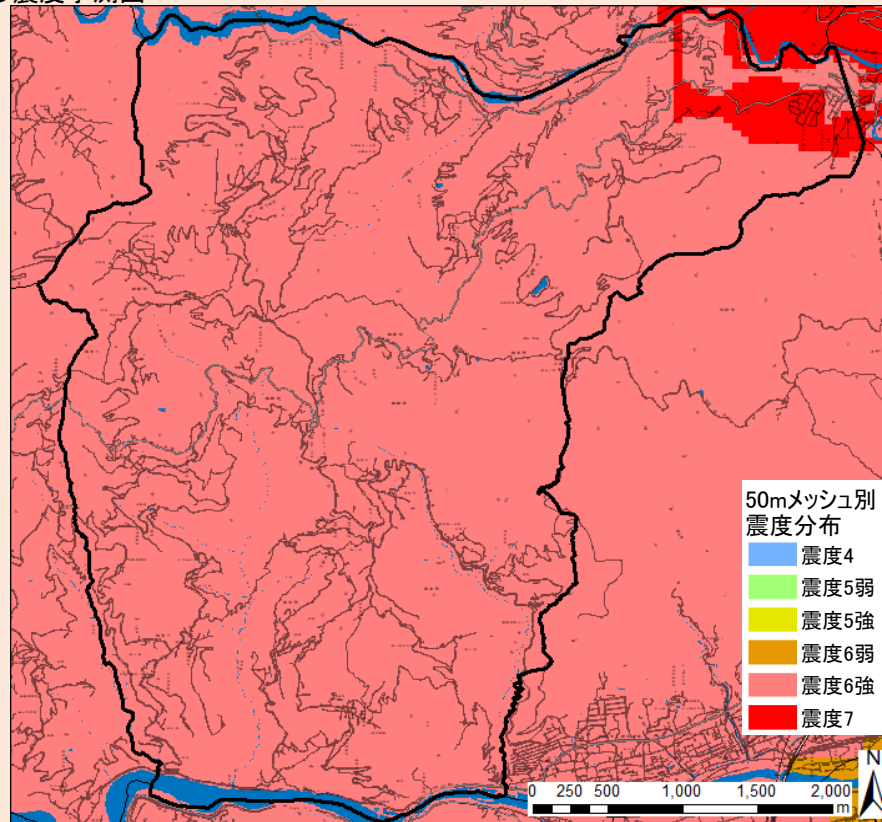
※ ●は地震により孤立する可能性あり

防災アセスメント調査（地震）

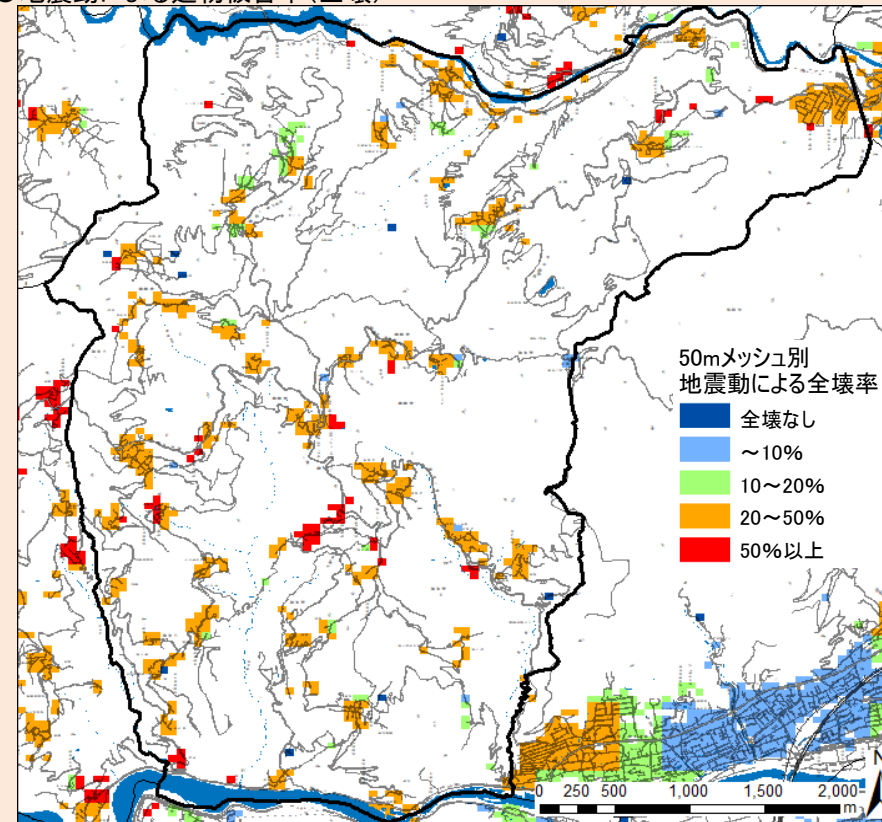
地区名 **小田切**

長野盆地西縁断層

●震度予測図



●地震動による建物被害率(全壊)



●地震被害予測結果

▼地震動

震度	震度6強～震度7
----	----------

▼建物被害

全壊	544棟	39.1%
半壊	313棟	22.5%

▼火災被害数(冬の18時の場合)

全出火件数	1件	0.1%
炎上出火件数	1件	0.1%
残出火件数	1件	0.1%
焼失棟数	0棟	0.0%

▼人的被害(冬の18時の場合)

死者	32人	3.9%
負傷者	122人	14.6%
重傷者	95人	11.4%
自力脱出困難者	31人	3.7%
避難者(1日後)	351人	42.0%
避難者(2日後)	449人	53.7%
避難者(1週間後)	422人	50.4%
避難者(1ヶ月後)	413人	49.4%

▼ライフライン被害

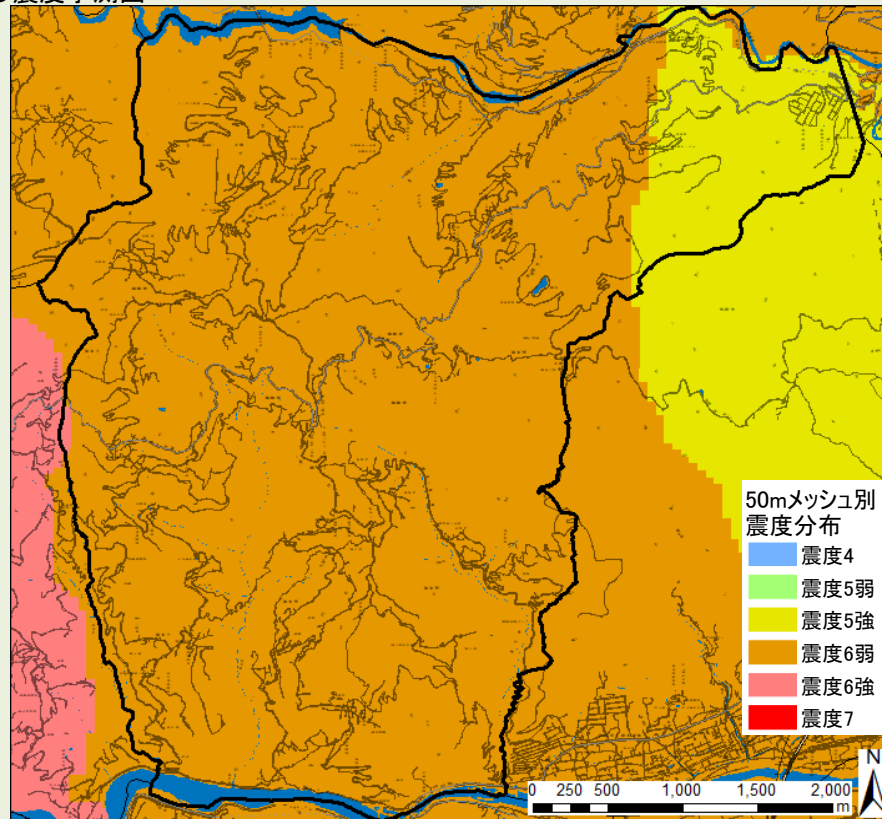
上水道管被害	4箇所	
都市ガス停止戸数(直後)	0戸	

▼被害の様子

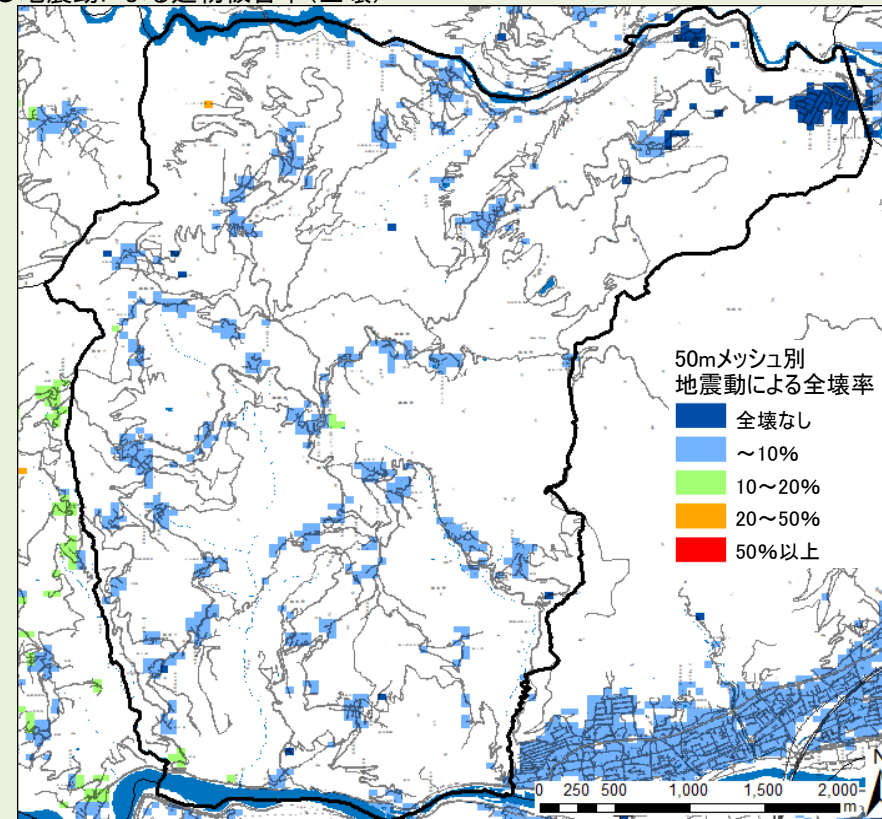
最大震度7の強い揺れや土砂災害、また古い木造建物が多いことから、全壊建物約540棟(全壊率約40%)、32名の死者が予測される。多くの集落の孤立が予測される。

糸魚川-静岡構造線断層帯(全体)

●震度予測図



●地震動による建物被害率(全壊)



●地震被害予測結果

▼地震動

震度	震度5強～震度6強
----	-----------

▼建物被害

全壊	52棟	3.7%
半壊	209棟	15.0%

▼火災被害数(冬の18時の場合)

全出火件数	0件	0.0%
炎上出火件数	0件	0.0%
残出火件数	0件	0.0%
焼失棟数	0棟	0.0%

▼人的被害(冬の18時の場合)

死者	3人	0.4%
負傷者	32人	3.8%
重傷者	6人	0.8%
自力脱出困難者	2人	0.2%
避難者(1日後)	48人	5.7%
避難者(2日後)	118人	14.1%
避難者(1週間後)	88人	10.5%
避難者(1ヶ月後)	71人	8.5%

▼ライフライン被害

上水道管被害	2箇所	
都市ガス停止戸数(直後)	0戸	

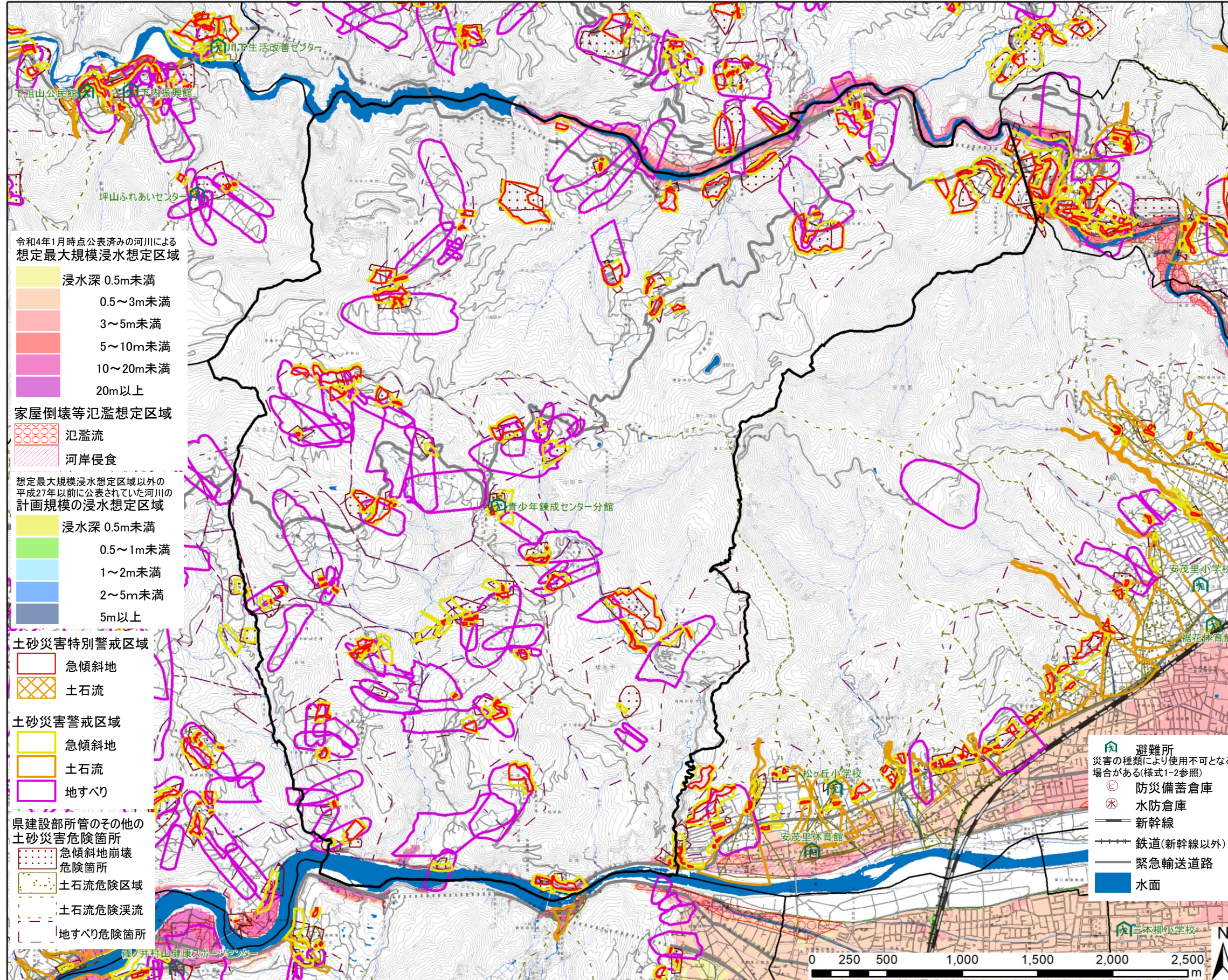
▼被害の様子

最大震度6強の揺れや土砂災害、また古い木造建物が多いことから、全壊建物52棟(全壊率約4%)、3名の死者が予測される。

防災アセスメント調査(水害・土砂災害)

地区名 **小田切**

●水害・土砂災害危険箇所



▼土砂災害警戒区域

土石流	2箇所
急傾斜地	106箇所
地すべり	20箇所

▼土砂災害特別警戒区域

土石流	1箇所
急傾斜地	79箇所
地すべり	—

▼土砂危険箇所(県建設部所管)

土石流	0箇所
急傾斜地	56箇所
地すべり	20箇所

▼浸水想定区域

想定最大規模	最大20.0m
--------	---------

▼孤立可能性のある集落

平林	湯山
下深沢	百瀬
平深沢	日方
上深沢	平石柵ノ木
本郷	千木
塩日方	
無及平	
草崎	
榎, 新分市	
久保北島	
三組	
麻庭	
山田中	
川後	
松枇	
日影繁	
西繁	
小野平	
東繁	
二ツ石	

▼災害履歴

--	--

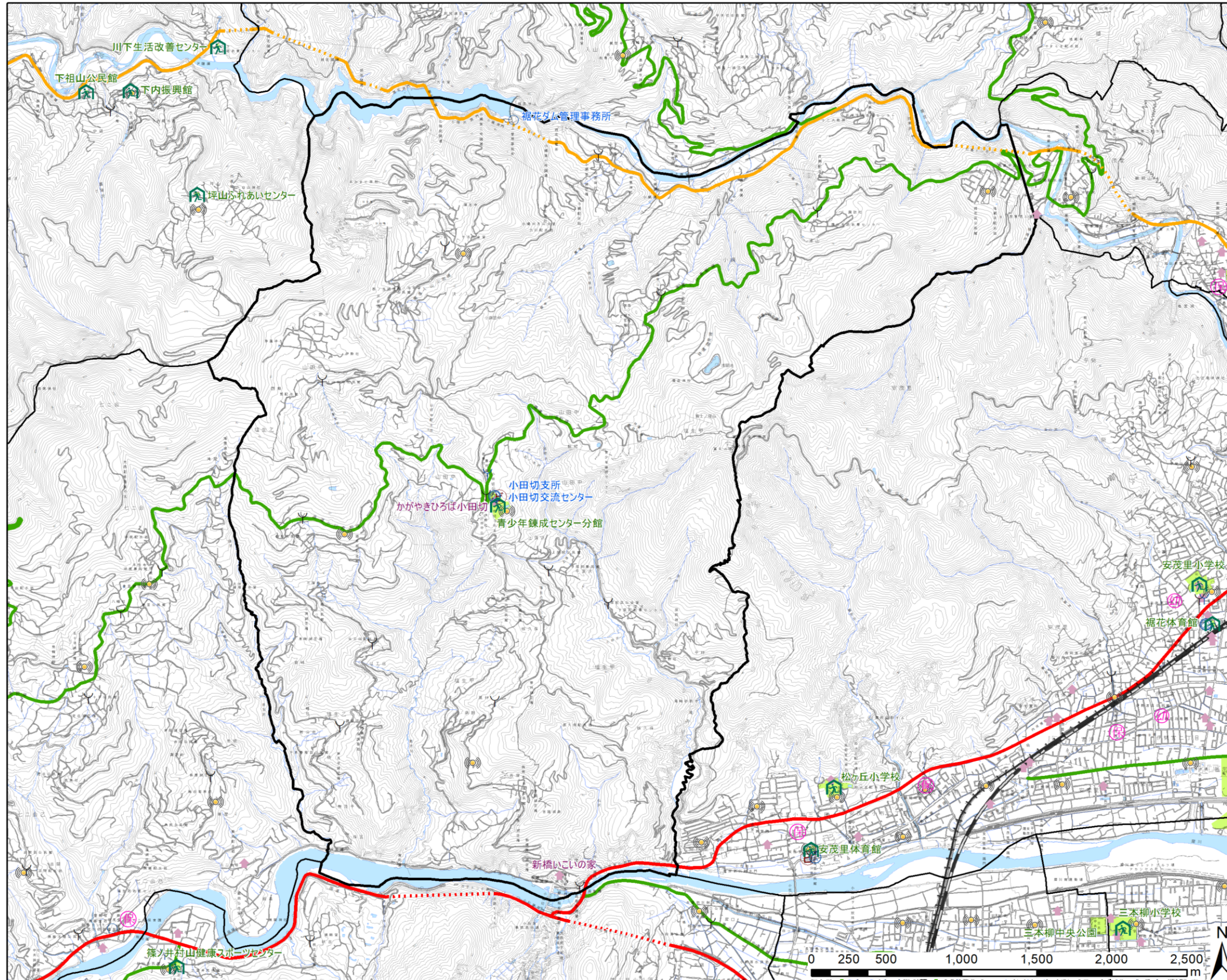
▼防災課題

地区内ほぼ全域に、土砂災害の警戒区域、危険箇所がある。大部分が地すべり危険箇所に指定されており警戒が必要であり、早期避難への対応が課題である。
 一部であるが、地区の北部で裾花川の、南部で犀川のはん濫により最大20.0m程度の浸水が想定され、安全な避難への対応が課題である。
 風水害により26集落で孤立の可能性があり長期避難への対応が必要である。

※ 最大規模浸水想定区域はおよそ1000年に1回の確率の最大規模降雨による浸水状況をシミュレーションで求めたもので、令和4年1月末公表済みの結果について全て重ね合わせたものです。その他の計画規模浸水想定区域は最大規模浸水想定区域にかからない中小河川においておよそ100年に1回の確率の降雨による浸水の状況をシミュレーションで求めたものです。想定される浸水が実際と異なる場合があります。

防災関連施設位置図

地区名 **小田切**



- 凡例**
- 避難所
 - 避難場所
 - 広域避難場所
 - 防災関係機関 (国・県・市の役所等)
 - 公民館
 - 病院
 - 応急救護所設置施設
 - 消防団詰所
 - 消防団器具置場
 - 防災備蓄倉庫
 - 水防倉庫
 - 保育所施設 (保育園、認定こども園)
 - 幼稚園 (上記の保育所施設以外)
 - その他の要配慮者利用施設
[*]は複数の登録施設が存在
 - 防災行政無線
 - 水域
 - 緊急輸送道路(高速道路)
 - 緊急輸送道路(県一次)
 - 緊急輸送道路(県二次)
 - 緊急輸送道路(市)
 - 新幹線
 - 鉄道(新幹線以外)